

ホーム → 教える・学ぶ → お金の知恵を学ぶリンク集 ~金融学習ナビゲーター~

お金の知恵を学ぶリンク集 ~金融学習ナビゲーター~

お金の知恵を学ぶリンク集 ~金融学習ナビゲーター~は、金融に関する消費者教育に携わる機関・団体・NPO法人等が提供している金融学習用の教材や事業を、対象者別等にまとめて紹介しています。各団体等のホームページにもリンクしています。詳細は「はじめに」、「ご利用について」をご参照ください。

▼ 目次

はじめに

ご利用について

▼ 対象者別に探す

- 小学生(低学年)向け
- 小学生(中学年)向け
- 小学生(高学年)向け
- 中学生向け
- 高校生向け
- 大学生向け
- 若年社会人向け
- 一般社会人向け
- 高齢者向け

金融リテラシー・マップの分野・分類別に探す

▼ 団体・法人等別に探す

- (一社)金融財政事情研究会
- 金融庁
- (NPO法人)金融知力普及協会
- (独)国民生活センター
- (NPO法人)証券学習協会
- 証券知識普及プロジェクト(日本証券業協会・日本取引所グループ・東京証券取引所・投資信託協会ほか)
- 消費者庁
- (一社)信託協会
- (一社)生命保険協会
- (公財)生命保険文化センター
- (一社)全国銀行協会
- (一社)全国信用組合中央協会
- (一社)全国労働金庫協会
- 日本取引所グループ(東京証券取引所・大阪証券取引所・名古屋証券取引所)
- (一社)投資信託協会
- (NPO法人)投資と学習を普及・推進する会
- 日本銀行
- (一社)日本クレジット協会
- (NPO法人)日本経済学教育協会
- (公社)日本証券教育協会

ホーム → 教える・学ぶ → お金の知恵を学ぶリンク集 ~金融学習ナビゲーター~ → 対象者・分野から教材・事業等を探す

お金の知恵を学ぶリンク集 ~金融学習ナビゲーター~

高校生

分野目標	年齢層別目標
生活設計・家計管理に関する分野	<ul style="list-style-type: none"> 使える資源(口)に限りがある(予算制約)ことを理解する 限られた予算の下でよりよい生活を築く意義を理解し、実践する技能と態度を身に付ける 資金管理に関する意思決定の基本を理解し、実践する態度を身に付ける
	<ul style="list-style-type: none"> 資源の有限性、希少性を理解し、財やサービスの購入に当たって、正しい選択ができる(公民、家庭) 現在の自分の生活や教育などのために支払われている費用を知り、家計全体を意欲して自分にかかわる支出を考える態度を身に付ける 長期的・計画的な資金管理の大切さを理解する(家庭) 学校行事等を通して実践的な収支管理ができる 現代の消費生活の課題を認識し、消費者として適切な意思決定ができる(家庭) 希少性、選択、トレード・オフ(機会費用、外部公益)を理解する(家庭) 企業の社会的責任と社会貢献の在り方について、自分の職業選択と関連付けて考える(公民、商業)

プログラムの表示

▼ このページの先頭へ

選択した対象者と分野・分類に該当する教材・事業をGoogleカスタム検索に問い合わせ、検索結果を表示

ホーム → 教える・学ぶ → お金の知恵を学ぶリンク集 ~金融学習ナビゲーター~ → 教材・事業等の検索結果

お金の知恵を学ぶリンク集 ~金融学習ナビゲーター~

絞り込み

対象者別

- 小学生(低学年)
- 小学生(中学年)
- 小学生(高学年)
- 中学生
- 高校生
- 大学生
- 若年社会人
- 一般社会人
- 高齢者

分野・分類別

- 資金管理と意思決定
- 貯蓄の意義と資産運用
- 生活設計
- 事故・災害・病気などへの備え
- お金や金融の働き
- 経済把握
- 経済変動と経済政策
- 経済生活の諸課題
- 自立した消費者
- 金融トラブル・多重債務
- 働く意義と職業選択
- 生きる意欲と活力
- 社会への感謝と貢献

教材・事業の種類別

- 読み物
- 映像教材
- シミュレーション・ゲーム等
- 資格取得・通識講座
- セミナー・講演会

検索結果

約 44 件 (0.14 秒)

powered by Google™ カスタム検索

ファイナンシャル・プランニング技能検定 資格取
職業能力開発促進法に基づく国家検定です。3級・2級・1級試験を実施しています。試験概要 3級・2級 試験日:5月・9月・1月(年3回) 学科試験・実技試験(資産設計提案業務) 1級 試験日:9月...

金融教育に関する小論文・実践報告コンクール
第10回<2012年>より「金融教育を考える」小論文コンクールから名称変更)内容 全国の教育関係者の方々を対象に、金融経済教育に関する実践報告や研究結果、提言などについて的小論文を募集するコン...

「金融と経済を考える」高校生小論文コンクール
第10回<2012年>より「金融と経済の明日」高校生小論文コンクールから名称変更)内容 高校生を対象とした金融と経済に関する小論文のコンクールです。応募要項 募集対象:高校生、高等専門学校...

先生のための金融教育セミナー 正セミナー・講演
内容 児童生徒や大学生にお金との正しい関係を伝え、現実社会を生きていく力をもつために、金融教育について考える教員向けセミナーです。パネル・ディスカッションや実践報告、ワークショップなどを通じて、金融教...

10代のためのマネー入門ーお金と消費生活の
お金の役割や契約・カードなどに関する基礎知識と共に金融経済用語をわかりやすく解説した参考書です。

「株式会社学習ゲーム」感想文・小論文コンクールコ
「株式会社学習ゲーム」に参加した中学校・高校の生徒の皆さんからこの教材で学んだことに関する感想文を募集しています。また、先生方を対象にこの教材の学習効果などに関する小論文を募集しております。募集要項...

くらし塾 きんゆう塾 (季刊発行) 読み物 金融広
金融広報中央委員会の広報誌です。くらしに役立つ身近な金融知識や、金融教育の 情報、当委員会の活動内容などを紹介しています。

教材・事業(事業の場合は募集や実施報告ページ)へ

タブで高校生以下を選択 タブで大学生以上を選択

さらに、キーワード、種類別、難易度の目安、費用(無料か)で検索結果を絞り込みが可能

ホーム → 教える・学ぶ → お金の知恵を学ぶリンク集 ~金融学習ナビゲーター~ → 対象者・分野から教材・事業等を探す

お金の知恵を学ぶリンク集 ~金融学習ナビゲーター~

小学生(低学年)

社会の中で生きていく力の素地を形成する時期

お金にかかわって徐々に経験・知識・技能を身につける段階。買い物、こづかい、お年玉、手伝いなどの体験を通して、お金や社会・経済に関心をもち、主体的に考え、工夫し、努力する態度を身につけるなど、社会の中で生きていく力の素地を形成することが求められる。お金に関する知識は当初よりうろたであるが、少しずつ体系化されることが期待される。教科等で学習する内容(低学年・中学年・高学年)との関連を図りながら実践したい。

分野	分類	主な内容
家計管理	適切な収支管理	必要なもの(ニーズ)と欲しいもの(ウォンツ)を区別し、計画を立てて買物ができる
生活設計	ライフプランの明確化およびライフプランを踏まえた資金の確保の必要性の理解	働くことを通じてお金を得ることおよび将来を考え金銭を計画的に使うことの大切さを理解し、貯蓄する態度を身に付ける
金融知識及び金融経済事情の理解と適切な金融商品の利用選択	金融取引の基本的な仕組み	小学生が巻き込まれる金融トラブルの実態について知り、消費生活に関する情報を活用して比較・選択する力を身に付ける
	金融分野共通	暮らしを通じてお金の様々な働きを理解する
	保険商品	事故や疾病等が生じたときに大きな影響を与えることを理解し、自らも安全に行動する
	ローン・クレジット	子ども同士でお金の貸し借りをしないようにする
外部の知見の適切な活用	資産形成商品	金利計算(単利)などを通して、主な預金商品とその利息の違いについて理解する
	外部の知見を適切に活用する必要性の理解	困ったときこそ身近な人に相談する態度を身に付ける

この場合は、全対象者ともマップの表示

▼ このページの先頭へ

ホーム → 教える・学ぶ → お金の知恵を学ぶリンク集 ~金融学習ナビゲーター~ → 対象者・分野から教材・事業等を探す

お金の知恵を学ぶリンク集 ~金融学習ナビゲーター~

大学生

分野	分類	主な内容
家計管理	適切な収支管理	収支管理の必要性を理解し、必要に応じてアルバイト等で収支改善をしつつ、自分の能力向上のための支出を計画的に行える
生活設計	ライフプランの明確化およびライフプランを踏まえた資金の確保の必要性の理解	卒業後の職業との両立を前提に夢や希望をライフプランとして具体的に描き、その実現に向けて勉強、訓練等に励むこと 人生の3大資金等を念頭に置きながら、現実的な生活の収支イメージを持つ
金融知識及び金融経済事情の理解と適切な金融商品の利用選択	金融取引の基本的な仕組み	収集した情報を比較検討し、適切な消費行動をすることができる
	金融分野共通	金融商品の3つの特性(流動性・安全性・収益性)とリスク管理の方法、および長期的な視点から貯蓄・運用することの大切さを理解する
	保険商品	お金の価値と時間との関係について理解する(複利、割引(現在価値など))
	ローン・クレジット	景気の動向、金利の動き、インフレ・デフレ、為替の動きが、金融商品の価格、実質価値、金利(利回り)等に及ぼす影響について理解している
外部の知見の適切な活用	ローン・クレジット	自分自身が備えるべきリスクの種類や内容を理解し、それに応じた対応(リスク削減、保険加入等)を行うことができる
	外部の知見を適切に活用する必要性の理解	自動車事故を起こした場合、自賠責保険では賅えないことがあることを理解している

マップの表示

▼ このページの先頭へ

(同上)

ホーム → 教える・学ぶ → お金の知恵を学ぶリンク集 ~金融学習ナビゲーター~ → 教材・事業等の検索結果

お金の知恵を学ぶリンク集 ~金融学習ナビゲーター~

絞り込み

対象者別

- 小学生(低学年)
- 小学生(中学年)
- 小学生(高学年)
- 中学生
- 高校生
- 大学生
- 若年社会人
- 一般社会人
- 高齢者

分野・分類別

- 生活設計
- 貯蓄の意義と資産運用
- 金融分野共通
- 保険商品
- ローン・クレジット
- 資産形成商品
- 外部の知見の活用

教材・事業の種類別

- 読み物
- 映像教材
- シミュレーション・ゲーム等
- 資格取得・通識講座
- セミナー・講演会
- 講師派遣
- コンクール等
- 施設見学・情報ルーム

検索結果

約 50 件 (0.35 秒)

powered by Google™ カスタム検索

ファイナンシャル・プランニング技能検定 資格取
職業能力開発促進法に基づく国家検定です。3級・2級・1級試験を実施しています。試験概要 3級・2級 試験日:5月・9月・1月(年3回) 学科試験・実技試験(資産設計提案業務) 1級 試験日:9月...

金融教育に関する小論文・実践報告コンクール
第10回<2012年>より「金融教育を考える」小論文コンクールから名称変更)内容 全国の教育関係者の方々を対象に、金融経済教育に関する実践報告や研究結果、提言などについて的小論文を募集するコン...

金融知識入門シリーズ(全6冊) 読み物 (一社)
最低限身につけるべき金融リテラシーをベースに、一般生活者(特に若年層社会人)の金融リテラシー向上に役立つ冊子を作成。マンガを活用した、親しみやすく分かりやすい啓蒙ツールで、それぞれ「銀行と金融商品」...

10代のためのマネー入門ーお金と消費生活の
お金の役割や契約・カードなどに関する基礎知識と共に金融経済用語をわかりやすく解説した参考書です。

くらし塾 きんゆう塾 (季刊発行) 読み物 金融広
金融広報中央委員会の広報誌です。くらしに役立つ身近な金融知識や、金融教育の 情報、当委員会の活動内容などを紹介しています。

お金は回るーくらしと金融ー映像教材 金融広
叔父の遺産や結婚資金としての貯蓄を無計画に使い果たしてしまった若いサラリーマンと恋人を主人公としたアニメーション作品。失意の二人の前に現れた謎の老人が、とくかく難解な説明に陥りがちなお金や金融のしくみ...

ピギナズのためのファイナンス入門 読み物
金融や経済、契約やカードなどに関する基礎知識と金融経済用語をわかりやすく解説した参考書です。

若手社会人のマネー&ライフプランお役立ちハ

(同上)

ホーム → 教える・学ぶ → お金の知恵を学ぶリンク集 ~金融学習ナビゲーター~ → 金融広報中央委員会 → コンクール等 → 金融教育に関する小論文・実践報告コンクール

お金の知恵を学ぶリンク集 ~金融学習ナビゲーター~

金融広報中央委員会

金融教育に関する小論文・実践報告コンクール

<http://www.shiruponto.jp/teach/school/kvojn/index.html>

(第9回<2012年>より「金融教育を考える」小論文コンクール)から名称変更)

内容

全国の教育関係者の方々を対象に、金融経済教育に関する実践報告や研究結果、提言などについて的小論文を募集するコンクールです。

応募要項

- 募集対象:全国の幼稚園教諭、小・中・高等学校・高等専門学校・高等専修学校教員、教職課程に在籍または教職を目指す大学生、大学院生、大学教員等研究者
- 募集期間:6月上旬頃~9月下旬頃
- 発表:12月下旬頃
- 応募方法:郵送または専用サイトに応募(詳しい応募方法は専用サイトにのご案内)

・後援:金融庁、文部科学省、日本銀行

対象者

- 小学生(低学年)
- 小学生(中学年)
- 小学生(高学年)
- 中学生
- 高校生
- 大学生
- 主に指導者向け

分野・分類

資金管理と意思決定 貯蓄の意義と資産運用 生活設計 事故・災害・病気などへの備え お金や金融の働き 経済把握 経済変動と経済政策 経済生活の諸課題 自立した消費者 金融トラブル・多重債務 働く意義と職業選択 生きる意欲と活力 社会への感謝と貢献

家計管理 生活設計 金融取引の基本 金融分野共通 保険 ローン・クレジット 資産形成商品 外部知見の活用

参加、受講、受験などに関する情報

以降の操作と動作は「対象者別に探す」から入った場合と同様

(後略)